

1. 人口減少社会に立ち向かうまちづくりの推進

人口減少を少子化対策や雇用の創出等により「食い止める」、交流人口の拡大等により「補完する」、コンパクトなまちづくり等により「対応する」という、「三本の矢」の一体的推進により、人口減少社会に果敢に立ち向かうという決意の下、平成27年度の予算を編成しました。



← このマーク（「地方創生26補正」）が付いている事業は、国の経済対策事業として、平成26年度補正予算に計上し、平成27年度に実施する事業です。

人口減少を「食い止める!!」



少子化対策や雇用の創出等

少子化対策

- ・小学校就学前の教育や保育および、地域の子どもと子育てを支援する体制を確保します。
- ・仕事と生活（育児など）が両立できる環境づくりを推進します。

新規 子ども・子育て支援事業計画関連事業 8,159万9,000円

<保育園>

【ゼロ歳児の受入拡大】

- ・年8～10人ずつ受け入れ枠拡大(H29年度まで)

【受け入れにあたっての親の就労下限時間の低減】

- ・60時間/月→48時間/月 など

<児童館>

【放課後児童支援員の増員】

- ・児童40人程度に2人を配置 など



保育園での様子

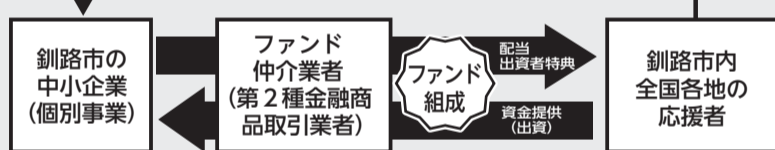
雇用の創出

くしろ応援ファンドの創設・事業の掘り起し 392万9,000円

全国各地から応援資金（出資・ファンド）を集め、釧路市内の中小企業等が実施する地域資源を活用した釧路の価値を高める事業を応援します。



商品・サービスの購入、知人への紹介（宣伝マン）、磨きをかけることに協力



産学官 市内経済団体、釧路信用金庫、釧路公立大学地域経済研究センター、釧路工業技術センター、釧路市

【目的と効果】

- ・市内はもとより全国各地の方々に、釧路市の中小企業を応援するための資金を提供していただくファンドの仕組みを構築
- ・釧路の産学官が一体となり、制度設計、地域資源を活用した釧路の価値を高める事業の掘り起し、事業計画策定やファンド組成などをサポート

魅力ある個店づくりの支援 455万円

空き店舗への出店経費補助を拡大します。

【北大通周辺地区】

- ・対象経費の1/2以内、50万円上限

※北大通周辺地区の上限額を30万円増額

【その他商業集積地区】対象経費の1/2以内、20万円上限



就労支援・人材育成

若年者等の雇用対策 1,684万7,000円

若年未就労者の雇用と人手不足業種への就職を促します。

【即戦力となる人材の育成】

- ・パソコン操作、コミュニケーション能力の向上等の研修の実施

【人手不足業種対策】

- ・高校生を対象とした職場見学会の開催など



新規 阿寒町子ども交流広場の充実 17万2,000円

【未就園児の受入時間の拡大】

- ・開設 午後0時30分から午後6時まで→午前10時から午後6時までに拡大

地域子育て支援拠点事業 954万7,000円

【子育て支援拠点センターの増設】

- ・新橋地区に開設

男女平等参画の推進 3,530万円

【男女平等参画センター管理運営事業】

- ・開設・運営費(H27年8月以降開設予定)

・女性のための法律相談等、キャリア・アップ等講座の開催

【男女平等参画推進事業】

- ・ワークライフバランス等の講演会開催 など



養育困難な家庭への支援 411万3,000円

【不登校等の課題を抱える家庭への支援】

- ・就学児童生徒への教育的な支援 265万1,000円

・保護者への養育支援※146万2,000円

※育児支援家庭訪問事業を拡充して実施

域内循環推進事業 435万円

域内循環に取り組む事業者を紹介し、域内調達の拡大と地元人材の雇用を促します。



【域内循環認定事業者の拡大】

【認定事業者同士のネットワーク構築】

- ・情報交換会の開催

【認定事業者を紹介する冊子の作成】

- ・域内循環の理念の啓発

- ・事業者の紹介による「ヒト、モノ、カネ、情報」の活用



域内循環を表すロゴマーク

地場産品の販路拡大 2,039万2,000円

地場産品を支援し、域内循環を進め、外からも稼ぎます。

【地域の食のブランド化】 148万5,000円

- ・釧路ししゃも・釧路定置トキシラズのPR

【マルシェくしろの運営】 1,590万7,000円

- ・釧路管内8市町村の地場産品を扱うアンテナショップの運営

- ・釧路管内地場産品の販売フェアの開催、「楽天市場」へ出店

【Web物産展の開催】 300万円

- ・釧路の地場産品を集めた、インターネット上の物産展を「楽天市場」で開催



マルシェくしろ

新規 地元事業者の技術向上 39万4,000円

【リョウ】橋梁・トンネル等の安全性を維持するため、研修を実施し、保全技術・知識の習得を促します。

【人材の育成】

- ・橋梁・トンネル点検診断業務のための研修を官民（業界団体・市）が連携して実施



これら以外にも

新規

インターネット通販サイト出店等の支援(203万3,000円)

地方創生26補正

新規

市臨時職員の「子育て等支援枠」(1,156万6,000円)

、水産加工技術の高度化支援(550万7,000円)

一部地方創生26補正